

労福協 NEWS

<http://www.tokushima-rofuku.net/>

2019.11 No.96



2019年度 第II期労働者福祉推進員養成講座開催される



今年は、労働者福祉協議会結成70年、連合結成30年、ILO創設100周年であり節目の年となっています。

しかし、今日の状況は、労働運動と労働者福祉運動が車の両輪という意識が薄れ、労働組合運動における労働者福祉運動の比重が低下してきており、労働組合運動として組合員への労働者福祉事業が十分に取り組むことができなくなっています。また、事業体職員は、労働者が労働者福祉運動とともに推進し、高め合う仲間というよりも事業推進の対象者として、「お客様」意識で対応している傾向にあります。

このことから、労働運動と労働者福祉運動の歴史を学び、その意義を再確認し労働運動の幅を広げることに寄与することなどのために、今年度も「労働者福祉推進員養成講座」を開講しています。すでに、9月28日、10月19日に開催され、11月30日に終了することとなっています。

最後の講座は、前の連合会長でありました古賀伸明連合総研理事長より「労働者福祉推進員の立場と役割について」などの講座が開催されます。

労働者福祉事業に関わる多くの役職員が受講することを期待します。



「労福協 NEWS」は、連合、労金、こくみん共済 coop、勤労者福祉ネットワーク、労館、労福協の6団体による「共同デスク編集委員会」を持ち発行しています。

労 福 協

定住外国人向け職業訓練開催！

9月2日、徳島県が開催する外国人を対象とした初めての職業訓練「定住外国人向け介護初任者研修科」が、美馬市役所に隣接する穴吹農村環境改善センターで始まりました。

訓練は、徳島県立西部テクノスクール施設外委託訓練として、徳島県労働者福祉協議会が受託したもので、2020年1月9日までの4カ月にわたり、週5日・1日6時間、介護現場に必要な日本語やビジネスマナーを学ぶとともに、介護初任者の資格を取得し、施設実習や面接対策・履歴書作成支援等を経て就職につなげるという総学習時間465時間の本格的な職業訓練です。

訓練生は、10代から50代までの中国人3名とフィリピン人4名の7名です。

午前9時、訓練は「起立」、「礼」、「よろしくお願ひします」、「着席」の挨拶で始まります。前半の2カ月は、初級の振り返りをしながら、中級レベルの日本語と介護現場で必要とする日本語やビジネスマナーを学びます。ことばの習得は一朝一夕にはいかず、個人差はありますが、3カ月から6カ月の停滞期を経て、急に上達を実感する伸長期を迎えます。訓練が始まって間もない時期は、なかなか上達を感じられず、くじけそうになりますが、粘り強く忍耐強く日々の努力を積み重ねていこうと声をかけています。受講態度は真剣そのもので、講師と訓練生、お互いが写し鏡のように、それぞれの立場で全力で取り組んでいます。

訓練では、一人ひとりの状況に応じた支援の一環として、毎週、自己評価シートに週の目標

達成度や、自宅学習の頻度、翌週の目標設定を記入してもらい、週明けにシートをもとに個別面談を行っています。また、学習意欲を堅持するための取組みとして、担当者との交換日記「あゆみ」とおして、日々の出来事や感想などのやりとりをしています。

11月からは、いよいよ介護初任者研修が始まります。「褥瘡」、「胃ろう」、「脱健着患」等、難解な専門用語や書きことば特有の表現との格闘が待っています。評価試験や施設実習の前には不安と緊張が高まり、精神的に不安定になることも想定されます。日本語や専門分野の学習支援はもとより、精神的なケアにも配慮しながら訓練生に寄り添う日々が続きます。

県やハローワークをはじめ、指導経験豊富な講師の方々、施設実習受入れにご尽力くださった県老人保健施設協議会、訓練会場を提供くださった美馬市、日本語教室を運営する地元のNPO法人、教材を寄贈くださったロータリークラブ等、たくさんのつながりの中で実現した初めての定住外国人向け職業訓練を修了した方々が、介護人材がいっそう不足する県西部で、専門性と誇りを持って、高齢者の方々に笑顔で接し、頼られ信頼される介護士として活躍の場を広げることを願ってやみません。



2019 全国一斉
Action!
福祉強化キャンペーン

**奨学金制度を改善し、
教育費負担軽減につなげよう！**

- 奨学金制度の更なる拡充と教育費負担の軽減を求めて声をあげよう！
- 未来を担う若者や子どもたちをみんなで支えよう！

一人で悩まず、まずはご相談を。

家庭での負担は限界！



徳島県労福協

連 合

9月駅前街宣行動



「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」徳島駅前行動を2019年9月18日にJR徳島駅前で開催し、働き方改革・地域別最低賃金などをテーマに連合徳島各構成組織などから25人が参加し、街頭宣伝・最低賃金のビラ配布を行いました。

冒頭、連合徳島新居会長から、「10月から消費税が10%に引き上げられるが、本当にその財源が社会保障制度の充実や医療・介護・年金制度に活かされるのか、また持続可能な

制度となって将来のために使われるのかを確認していく必要があります」と述べた後、10月1日から徳島県の地域別最低賃金が過去最高の3.52%アップの上げ幅(27円アップ)で766円から793円になることを周知しました。

最低賃金とは、使用者が労働者に支払わなければならない賃金の下限額です。金額は都道府県ごとに異なり、最低賃金審議委員会による審議を経て毎年改定されます。

連合は、少なくとも生活できる水準まで最低賃金を引き上げることをめざしています。具体的には、公益委員・労働者側委員・使用者側委員が参加する最低賃金審議委員会に労働者側代表として参加しており、毎年の金額引き上げに注力しています。

最低賃金の引き上げを、単なる格差是正や貧困対策にとどまらず、労働者全体の賃金の底上げにつなげていくことが重要です。経済の好循環を確立するためにも、連合は最低賃金の大幅な引き上げが不可欠であると考えています。

■ 2019年度地域別最低賃金額



ろうきん

四国労働金庫社会貢献活動『助成金制度』

2019年度助成先団体を決定しました

四国労働金庫は、社会貢献活動の一環として2002年度より四国労働金庫社会貢献活動「助成金制度」を制定し、四国内で活動しているボランティア団体・NPO法人等を対象に助成金を贈り、地域の福祉運動を支援しています。

2019年度の助成金募集（募集期間：2019

年6月1日～2019年7月31日）の結果、31団体より4,870,480円の助成金申請があり、この度、当金庫の資金助成選考委員会（学識者2名、会員代表4名、金庫役員2名の計8名で構成）で選定審査を行い、18団体の活動に、2,649,536円の助成を行うことを決定しました。

◆2019年度「助成先団体」（徳島県関係分）

助成先団体名	団体所在地	助成対象活動
こどもプロジェクト1・2・3	名西郡	学ぼう・つなごう・伝えよう・広がれ防災の輪
とくしまお話を語る会	吉野川市	お話の講習会
グリーフケア「エディ」	徳島市	グリーフケア～大切な人をなくされた方の集いの場～
環境とくしまネットワーク	鳴門市	地域の安全と安心を包む「ふる敷エコ変化（へんげ）」プロジェクト～STOP—レジ袋有料化に向けて、ちょっと賢い生活術～
パープルシードあなん	阿南市	児童虐待の取材現場から考える～なぜSOSは届かないのか～講演会
徳島県青年海外協力協会	徳島市	第9回徳島サマーキャンプ

この結果、制度発足後18年間に、延べ477団体に総額79,262,612円を贈呈いたしました。これからも、社会貢献の一助となる活動を継続してまいります。

こくみん共済 coop

こくみん共済 NEWS
coop

あい♥あいファミサポフェスティバル2019 開催報告

2019年10月22日(火) 四国大学で開催された、徳島県勤労者福祉ネットワーク主催の「あい♥あいファミサポフェスティバル2019」お仕事キッズ隊に出展しました。

こくみん共済 coop のブースでは、子どもたちに「保障アドバイザー」として共済の仕組みを知ってもらい、災害や事故などで困っている人をどのように助けることができるかというクイズなども取り入れ、職業体験を実施しました。

当日は、多くの子どもたちから積極的な発言があり、助けあいの大切さを学べて、楽しかったという声も頂戴して、大いに盛り上がりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



出展ブースの様子

お見積もりキャンペーン 実 施 中 !

キャンペーン期間

2019年
9月～11月

マイカー共済のお見積もり後、応募券を提出いただいた方の中から

抽選で **1,000名様** にプレゼント!7才の
交通安全
プロジェクトマイカー共済のお見積もり1件につき
横断旗を1本寄贈します

小学生になり友だちも増え、行動範囲もぐっと広がる7才。無邪気でいきいきとしたその姿は、とてもほえましいものです。だけど、大人に比べて目線が低く、まだ注意力も育てていない7才の子どもたちは、他の年齢に比べて突出して交通事故に遭いやすいというデータがあります。中四国地方にお住まいの多くの皆様のご参画をお願いいたします。

500
名様災害時にも役立つ
車用クーラーボックス

保冷・保温対応の車用クーラーボックス。
災害時の車中泊などに役立つ便利なアイテムです。
本体サイズ:390×190×280mm
庫内サイズ:210×138×230mm/8.5ℓ



※イメージ

500
名様熊野化粧筆セット
(西日本豪商復興応援)

「世界のブランド熊野筆」として品質の高さを評価され
人気も高い広島県安芸郡熊野町の化粧筆です。
●フェイスブラシ(山羊毛) サイズ:全長140mm・毛丈43mm
●アイシャドウブラシ(馬毛) サイズ:全長112mm・毛丈11mm



※イメージ

勤労者福祉ネットワーク

◆ふれあい紅葉センター「紅葉温泉夏祭り」を開催

8月24日、今年度より三好市より管理を委託された「ふれあい紅葉センター」で、周辺地域の若い世代へのアプローチとして、親子で楽しめるイベント「紅葉温泉夏祭り」を開催しました。

エントランスでは、スイーツやアクセサリ、占いコーナーなど人気のハンドメイドクリエイターによる「もみじマルシェ」、温泉の2階では縁日のアトラクションをイメージした「まとあて」や「キャラクターおりがみすくい」、「くじびき」、「クラフト作り」などを催し、子どもたちも大喜びでした。



「もみじマルシェ」で手作りグッズの販売



温泉祭り ステンドグラス風フォトレームづくり体験



ワークショップ「アクションシート作成」



ベアトーク「岸村さんの話を聞いて何を感じたか」

◆コミュニティビジネスセミナー2019の開催

2015年徳島市の委託事業でスタートした「コミュニティビジネスセミナー」も今回で5回目を迎えます。地域の課題解決のために起業を考える人やコミュニティビジネスに興味を持っている人を対象に開催しています。

今年は9月6日（金）から、毎週金曜日、全4回の連続セミナーとして開催しました。初回の（一社）ソシオデザイン代表の大西正泰さんの基礎講座では、コミュニティビジネスの定義、起業と企業の違い、また、日本人と欧米人の考え方の違いに着目し、日本人の遺伝的特性から起業の際の不安のメカニズムなどを解説していただき、分かりやすく、ユーモアたっぷりの講演は、講演時間の60分が短く感じられ、もっと聴きたいと思わせる講座となりました。

また、第2回の（株）Tサポート村上稔さんの講演は、「とくし丸」の立ち上げから軌道に乗せるまでの体験談に加え、起業に向かうとき、夢だけではやっていけないこと、綿密な計画、資金的裏付け、粘り強いメンタルが必要だとのビジネスの厳しさを説く一方で、「太陽と緑の会」の杉浦さんの言葉を引用し、そうは言っても最後は「人が人のために行う営み」といったコミュニティビジネスの本来の目的は単なる金儲けではないと締めくくりました。

第3回の（株）アワグラス代表の岸村憲作さんの講演では、村上氏とは対照的に、「気軽にはじめてダメだったら止めれば良い。思い立ったら行動する」と様々なビジネスの事例を披露、セミナー全体では好対照の事例となりました。

最終回では参加者それぞれが描く起業の、より具体的なイメージが共有され、参加者同士も協力し合いながら、次のステップへ進むことを約束し、全4回のセミナーを閉じました。

三好市ふれあい紅葉センター もみじ 紅葉温泉

2019年4月より徳島県勤労者福祉ネットワークが運営しています。

ふれあい紅葉センターで、滑らかな肌
触りの湯にじっくりのんびりつかれば、
心身ともにリフレッシュできます。

■ 営業時間 10:00～21:00
最終受付 20:30

■ 定休日 月曜日・12月31日

■ アクセス 徳島道美馬ICより
→県道12号経由(約15分)

入浴料金

- 一般（中学生以上）……520円
- シニア（70歳以上）……500円
- 小人（小学生）……320円
- 身体障害者（一般）……260円
- 身体障害者（小人）……150円

※小学生未満は無料

お問い合わせ TEL.0883-77-2954 三好市三野町加茂野宮 1467



地域ライフサポートセンターの活動

徳島中央ライフサポートセンター

無料健康講座

リラクゼーション・ヨガを
体験してみませんか！

- ◇日 時 2019年11月8日（金）
午後6時30分～7時30分
- ◇場 所 ふれあい健康館1F大ホール
（徳島市沖浜東2丁目16）
- ◇講 師 徳島フィットネスラボ
ルーシーダットンインストラクター
阿部 ひとみ 先生
- ◇参加費 無 料
- ※ヨガマットの貸出はあります。必要な方は参加申込み時にお申し出ください。
また、飲み物も各自ご持参下さい。



昨年の様子

【申し込み先】

徳島中央ライフサポートセンター

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

電話番号 088-623-4105

FAX番号 088-678-4177

E-mail chuou-lifeh@utopia.ocn.ne.jp

※先着35名になり次第締め切ります。

【2019年度上半期 暮らしなんでも無料相談集計表】

4月1日～9月30日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
暮らし・生活	3	6	3	1	3	0	16
法律	0	1	0	0	0	1	2
子育て・介護・老後	1	2	0	0	0	1	4
保険・金融	1	0	0	0	0	0	1
労働相談	2	4	0	2	3	2	13
合 計	7	13	3	3	6	4	36

古紙・古新聞・古雑誌・古着・缶・
ペットボトル・ペットボトルキャップで
地域の子ども会活動を応援しよう！！

地域で現存するこども会活動をしている団体より要請があり、古紙・古新聞・古雑誌・空き缶・ペットボトル・キャップを中央地域協議会と中央ライフサポートセンターで集めることとなりました。子ども会運営に充てたいとのことで、子ども会運営事務局の方が回収に来ます。

以下の日程に労働福祉会館6Fに持ってきていただきたくご協力よろしくお願いします。

ぜひみんなの善意で地域に子どもの居場所を！

回収日：毎月 第2・第4木曜日

場 所：労働福祉会館6階 連合徳島前
（徳島県徳島市昭和町3丁目35-1）

徳島西部ライフサポートセンター

～2019平和の夕べに参加しました～

8月10日（土）三好市へそっこ公園にて「2019平和の夕べ」が開催されました。

「平和の夕べ」は、映画上映やイベント開催などの活動を通して、地域住民のみなさんとともに平和の尊さを学び伝えていければと考え、毎年8月に開催しています。徳島西部ライフサポートセンターも平和の夕べ実行委員会の一員として、毎年参加しています。





徳島自由平和楽団やダンススタジオFUNとゆりりの素敵な歌やダンスで会場は盛り上がりを見せました。また、キャラクターショーもあり、使用されたアンパンマンやバイキンマン、トラの着ぐるみは、徳島西部ライフサポートセンターの地域貢献事業として貸出を行っています。出てくると必ず子どもたちから歓声上がるほど、人気のあるキャラクターたち。今年は思わず小さなお子さんが舞台上に上がってしまうというハプニングもありながら、みんなで“選挙”について考えることができました。

野外での映画は、今年は「象のいない動物園」を上映しました。小学校の教科書にも出てくるお話で、多くの方々が最後まで静かに座って観ていました。

今年はお盆直前ということもあり、沢山の人が出がありました。屋台も大盛況で、早々に売り切れました。風もあり、涼しい夏の夜の中で、平和について考える1日となりました。

【2019年度上半期 暮らしなんでも無料相談集計表】

4月1日～9月30日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
生活相談	1	1	0	1	2	5	10
保険・金融相談	0	0	1	0	1	1	3
労働相談	0	0	0	0	0	0	0
子育て・家庭相談	0	0	1	0	0	1	2
就職相談	0	0	0	0	0	0	0
介護相談	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	2	1	3	7	15

徳島南部ライフサポートセンター

四国労働金庫推進委員会イベント

「星の観察会」が開催されました。

2019年8月3日(土)、阿南市科学センターにて、四国労働金庫推進委員会イベント「星の観察会」が開催されました。

徳島南部ライフサポートセンター、こくみん共済 coop 〈全労済〉 徳島推進本部が協賛し、11家族・計42名の皆様にご参加いただきました。指導員の先生方のご指導のもと、室内デジタルプラネタリウムでの星の観察や、星座早見表・ジャンプロケットの工作を楽しんでいただきました。また、ジャンプロケットを高く飛ばす方法など、楽しい遊び方をご指導いただきました。



【2019年度上半期 暮らしなんでも無料相談集計表】

4月1日～9月30日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
暮らし・生活	3	3	2	3	2	2	15
法律	0	1	0	0	1	0	2
子ども・介護・老後	0	0	0	0	0	0	0
保険・金融	0	1	0	0	0	0	1
労働相談	0	0	1	2	1	0	4
合 計	3	5	3	5	4	2	22

壮 生

壮生創立10周年記念、 会員交流の集いを開催



2019年9月14日(土) 徳島グランヴィリオホテルにおいて、壮生会員、労働者福祉事業団体、労働団体、労働会館入居団体をはじめ、県内で活躍するNPO団体等総勢74名を超える方々の参加をいただきました。

冒頭、中村昌宏理事長よりこの10年を振り返り、多くの関係団体や、事業活動を同じくするNPO団体との協働が図られ、壮生も会員総数100名を超える団体となったこと、シニアの居場所づくりを目的として立ちあげ、皆さんのご協力でごここまで成長できたことに感謝を申し上げたいとの挨拶を行いました。



来賓として、徳島県知事飯泉嘉門様代理 徳島県商工労働観光部部長 黒下耕司様、NPO法人太陽と緑の会代表理事 杉浦 良様、並びにNPO法人徳島共生塾一步会理事長 谷口右也様をお迎えし、これまでの活動に対する力強いメッセージをいただきました。また、徳島市長 遠藤彰良様、NPO法人腎臓病協議会様よりメッセージならびに祝電をいただき皆様にご披露申し上げました。

壮生創立10年を振り返り、「輝かしいシニアライフに向かって」と題した記念講演を入れ、理事長の中村昌宏から21世紀における世界の課題、我が国の課題を中心として組み立て、NPO法人に求められる姿勢や資質、活動にとって必要なものや、輝かしいシニアライフにとって必要なものについて披露し、幸せとは何か、幸せはいずこにあるのかで結びました。又、創立以来の中村理事長の功績をた

たえ、中村理事長と長年にわたり交流を深めてきた、(公財)徳島県勤労者福祉ネットワーク久積育郎理事長より壮生会員を代表して感謝状と記念品を贈呈しました。



懇親会前段に、サプライズコーナー第一弾として、壮生の会員が若かりし頃に憧れ、JAZZ喫茶等に通ったことを思い出していただくために「JAZZピアノ生演奏」を組み入れ、壮生が会館管理業務を受託する(一社)徳島県労働福祉会館藤原学理事長



の乾杯のご発声により懇親会へと入っていききました。日頃会員どうしが交流することが少ないため、各テーブルに

はサークル活動を一緒に進めている人たちでにぎわい、中村理事長と日頃より親交のある、ニタコンサルタント総務部長 川口 始様、特定非営利活動法人環境首都とくしま創造センター事務局長 阿部篤様よりテーブルスピーチをいただき、懇親会場を盛り上げていただきました。

サプライズコーナー第2弾として、労福協や勤労者福祉ネットワーク、会館入居団体が実施するセミナー等の講師を務めていただいている「カラプロデュースユリ」主宰の福永由里子様より中村理事長への花束贈呈があり、更には長年折り紙教室で講師を務めていただいた長濱美恵子講師に中村理事長より感謝状と記念品の贈呈があり、シニアの居場所づくりと一人暮らしを一人ぼっちにさせない「サポート壮生」のさらなる発展を祈念し、にぎやかに過ごした交流会を終えました。

当日ご参加いただいた方を初め、多くの皆様のご協力に心より感謝申し上げます。





平日、忙しい人のために
休日に相談できる
ところがあるんだって。
けっこう、いいよね。
だから、私も、ろうきん。

けっこう使える。
ろうきん

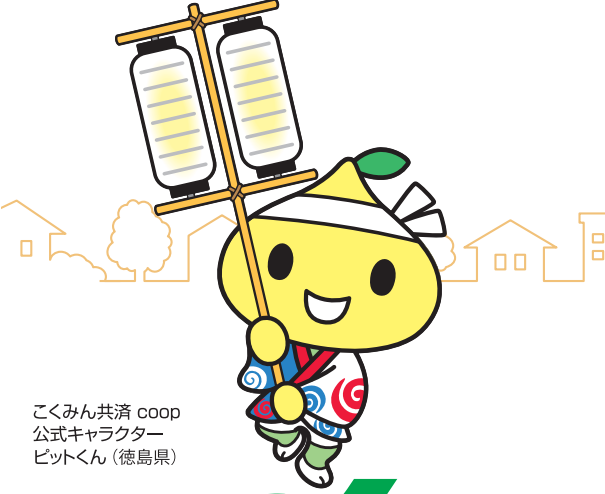
あなたと
わかちあう
次の一歩

あうきん
アンバサダー
高梨 麻

ろうきん

ほなけん安心! ええじょ! こくみん共済coop

こくみん共済 NEWS



こくみん共済 coop
公式キャラクター
ビットくん (徳島県)

こくみん共済	団体生命共済
火災共済	自然災害共済
総合医療共済	せいめい共済
マイカー共済	自賠償共済
交通災害共済	新セット移行共済

2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

発行 公益社団法人

徳島県労働者福祉協議会

徳島市昭和町3丁目35-1 (わーくびあ徳島 内)
TEL (088) 625-8387・FAX (088) 625-5113
URL <http://www.tokushima-rofuku.net/>
e-mail tokushima@rofuku.net

編集・発行人 川 越 敏 良
印刷者 (有)フォトプリント白石